

# 信用保証トピックス (平成21年4月) ②

## 緊急保証制度における自治体制度融資利用状況

～ 従来は 50%未満であった兵庫県制度融資の金額構成比が 80%を超える ～

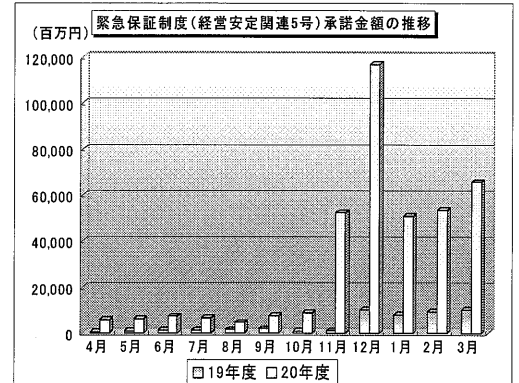
平成20年10月31日に取扱いを開始した原材料価格高騰対応等緊急保証制度（以下「緊急保証制度」という。）は、平成20年11月から平成21年3月までの5ヵ月間で339,389百万円の保証承諾を行い、同期間の保証承諾全体に占める構成比は74.6%となりました。

≪本紙裏面に、業種別・保証承諾金額別・金融機関群別の緊急保証制度利用状況を記載≫

### 緊急保証制度利用状況

(金額単位:百万円)

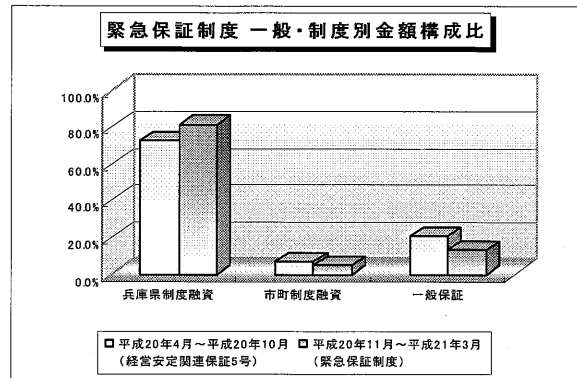
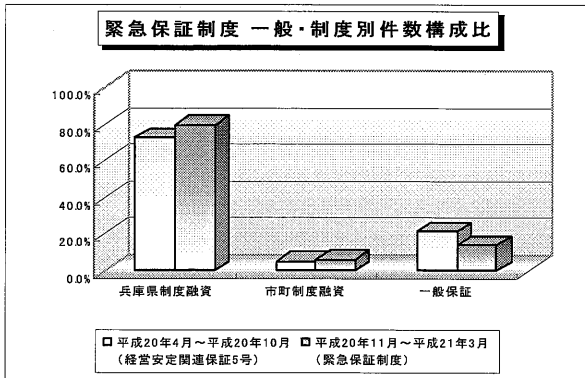
	20年11月	20年12月	21年1月	21年2月	21年3月	20年度 (11月～3月)
全保証承諾	74,961	147,013	65,202	72,818	94,947	454,941
うち緊急保証	52,430	116,780	51,002	53,492	65,686	339,389
構成比	69.9%	79.4%	78.2%	73.5%	69.2%	74.6%
前年比 (経営安定5号との比較)	4691.7%	1131.3%	636.0%	566.9%	635.9%	865.2%



各自治体では、緊急保証制度に併せて利用することのできる制度融資が創設されており、今回、平成20年11月～平成21年3月の緊急保証制度における制度融資の利用状況についてまとめ、平成20年4月～10月の経営安定関連保証(5号)の利用実績との比較を行いました。

(金額単位:百万円)

	平成20年4月～平成20年10月 (経営安定関連保証5号)				平成20年11月～平成21年3月 (緊急保証制度)			
	件数	構成比	金額	構成比	件数	構成比	金額	構成比
兵庫県制度融資	1,583	72.6%	34,352	72.6%	12,456	79.6%	277,139	81.7%
市町制度融資	120	5.5%	3,224	6.8%	988	6.3%	16,235	4.8%
一般保証	476	21.8%	9,718	20.5%	2,200	14.1%	46,015	13.6%
合計	2,179	100.0%	47,294	100.0%	15,644	100.0%	339,389	100.0%



緊急保証制度において最も多く利用されたのは兵庫県の制度融資で、件数、金額ともに構成比は約80%となっています。続いて制度融資を利用しない一般保証、市町の制度融資の順になっています。このように兵庫県制度融資の利用が最も大きくなった背景には以下のような点があると見ています。

### 【兵庫県制度融資の利用が増加した理由】

- ◎ 適切な対応 融資限度額の増額(5千万円→1億円)や、融資期間の延長(7年→10年)など、中小企業者の利便性を向上させるための適切な対応
- ◎ 使い易さ 緊急保証制度の要件である経営安定関連5号認定書を添付することで制度融資の利用が可能
- ◎ コスト意識 今後も長引くであろう景気低迷に備え、少しでも余裕のある資金繰りを低利(融資利率1.35%)で組んでおきたいという経営者のコスト意識の高まり

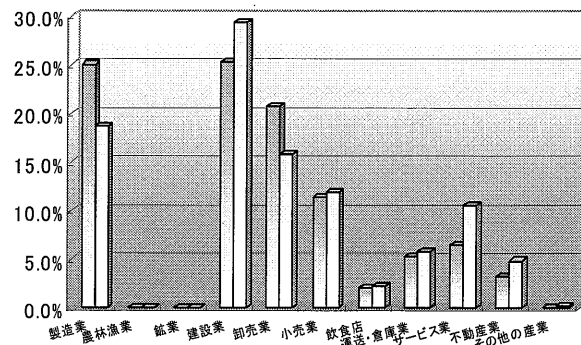
# 緊急保証制度保証承諾状況

## 業種別保証承諾状況

(金額単位:百万円)

業種区分	平成20年11月～平成21年3月 緊急保証				平成20年4月～10月 保証承諾全体			
	件数	構成比	金額	構成比	件数	構成比	金額	構成比
製造業	3,548	22.7%	85,041	25.1%	3,268	17.6%	50,285	18.7%
農林漁業	2	0.0%	70	0.0%	5	0.0%	79	0.0%
鉱業	9	0.1%	295	0.1%	5	0.0%	179	0.1%
建設業	4,282	27.4%	86,038	25.4%	5,380	29.0%	79,445	29.5%
卸売業	2,385	15.2%	70,343	20.7%	2,526	13.6%	42,660	15.9%
小売業	2,338	14.9%	39,071	11.5%	2,738	14.8%	32,003	11.9%
飲食店	664	4.2%	7,127	2.1%	801	4.3%	6,160	2.3%
運送・倉庫業	665	4.3%	18,013	5.3%	774	4.2%	15,782	5.9%
サービス業	1,149	7.3%	21,982	6.5%	2,249	12.1%	28,386	10.6%
不動産業	601	3.8%	11,338	3.3%	732	4.0%	13,267	4.9%
その他の産業	1	0.0%	80	0.0%	46	0.2%	610	0.2%
合計	15,644	100.0%	339,389	100.0%	18,524	100.0%	268,855	100.0%

業種別保証承諾構成比



□ 緊急保証 □ 保証承諾全体

## 《業種別金額構成比の比較》

『製造業』及び『卸売業』の増加・『建設業』及び『サービス業』の減少が目立っています。

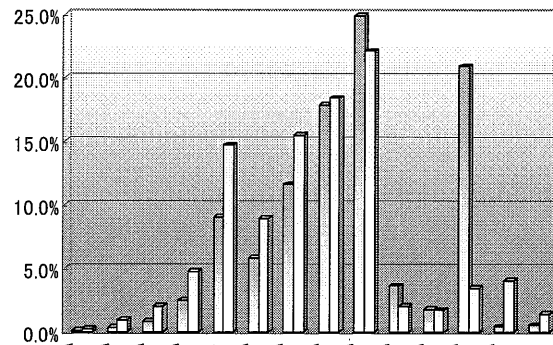
『建設業』の減少は、改正建築基準法の影響で受注が減少した建築関連業者が、緊急保証制度の創設以前にすでに経営安定関連5号の認定書を活用した保証を多く利用されていたことが影響し、『サービス業』の減少は、制度創設当初、理美容業等の業種が指定業種になっていなかったことが影響しているものとみています。

## 保証承諾金額別保証承諾状況

(金額単位:百万円)

承諾金額区分 (M=百万円)	平成20年11月～平成21年3月 緊急保証				平成20年4月～10月 保証承諾全体			
	件数	構成比	金額	構成比	件数	構成比	金額	構成比
1M以下	222	1.4%	213	0.1%	604	3.3%	523	0.2%
1M超 2M以下	624	4.0%	1,164	0.3%	1,401	7.6%	2,539	0.9%
2M超 3M以下	961	6.1%	2,824	0.8%	1,876	10.1%	5,450	2.0%
3M超 5M以下	1,785	11.4%	8,469	2.5%	2,735	14.8%	12,734	4.7%
5M超 10M以下	3,428	21.9%	30,692	9.0%	4,479	24.2%	39,400	14.7%
10M超 15M以下	1,407	9.0%	19,830	5.8%	1,729	9.3%	23,890	8.9%
15M超 20M以下	1,994	12.7%	39,246	11.6%	2,150	11.6%	41,735	15.5%
20M超 30M以下	2,128	13.6%	60,737	17.9%	1,776	9.6%	49,585	18.4%
30M超 50M以下	1,892	12.1%	84,491	24.9%	1,359	7.3%	59,360	22.1%
50M超 60M以下	206	1.3%	12,129	3.6%	94	0.5%	5,447	2.0%
60M超 70M以下	88	0.6%	6,034	1.8%	67	0.4%	4,512	1.7%
70M超 80M以下	887	5.7%	70,809	20.9%	116	0.6%	9,136	3.4%
80M超 100M以下	12	0.1%	1,193	0.4%	111	0.6%	10,690	4.0%
100M超 200M以下	10	0.1%	1,561	0.5%	27	0.1%	3,853	1.4%
合計	15,644	100.0%	339,389	100.0%	18,524	100.0%	268,855	100.0%

保証承諾金額別保証承諾構成比



□ 緊急保証 □ 保証承諾全体

## 《承諾金額別件数構成比の比較》

承諾金額 30 百万円超の構成比が、緊急保証 19.9%、保証承諾全体 9.5%となり、一件あたりの保証承諾金額は、緊急保証 22 百万円に対し、保証承諾全体 15 百万円と約 7 百万円の差が生じています。

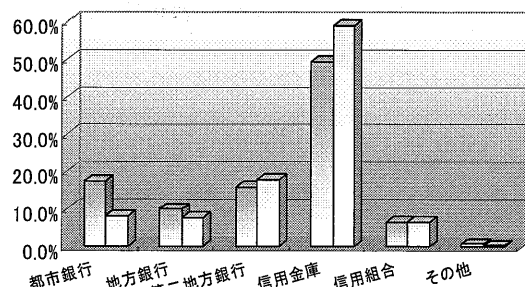
緊急保証制度の利用にあたり、今後も長引くであろう景気低迷に備え、少しでも余裕のある資金繰りを組んでおきたいという経営者心理が表れているものとみています。

## 金融機関群別保証承諾状況

(金額単位:百万円)

業種区分	平成20年11月～平成21年3月 緊急保証				平成20年4月～10月 保証承諾全体			
	件数	構成比	金額	構成比	件数	構成比	金額	構成比
都市銀行	1,699	10.9%	59,524	17.5%	997	5.4%	21,956	8.2%
地方銀行	1,447	9.2%	34,021	10.0%	1,343	7.3%	20,735	7.7%
第二地方銀行	2,024	12.9%	53,664	15.8%	2,455	13.3%	48,422	18.0%
信用金庫	9,134	58.4%	167,771	49.4%	12,098	65.3%	159,249	59.2%
信用組合	1,281	8.2%	22,037	6.5%	1,579	8.5%	17,628	6.6%
その他	59	0.4%	2,372	0.7%	52	0.3%	866	0.3%
合計	15,644	100.0%	339,389	100.0%	18,524	100.0%	268,855	100.0%

金融機関群別保証承諾構成比



□ 緊急保証 □ 保証承諾全体

## 《金融機関群別金額構成比の比較》

『信用金庫』の減少・『都市銀行』の増加が目立っています。

『信用金庫』の減少については、平成 19 年 10 月の責任共有制度導入以降も従前と変わらないスタンスで中小企業金融に取り組んでいたところに、責任共有制度導入により保証利用に消極的になった他の金融機関が緊急保証制度の取扱いを強化したことが影響したものであるとみています。

特に『都市銀行』の増加については、他の保証商品と比べ、責任共有制度の対象外となる緊急保証制度の利用を積極的に推進されたものであるとみています。